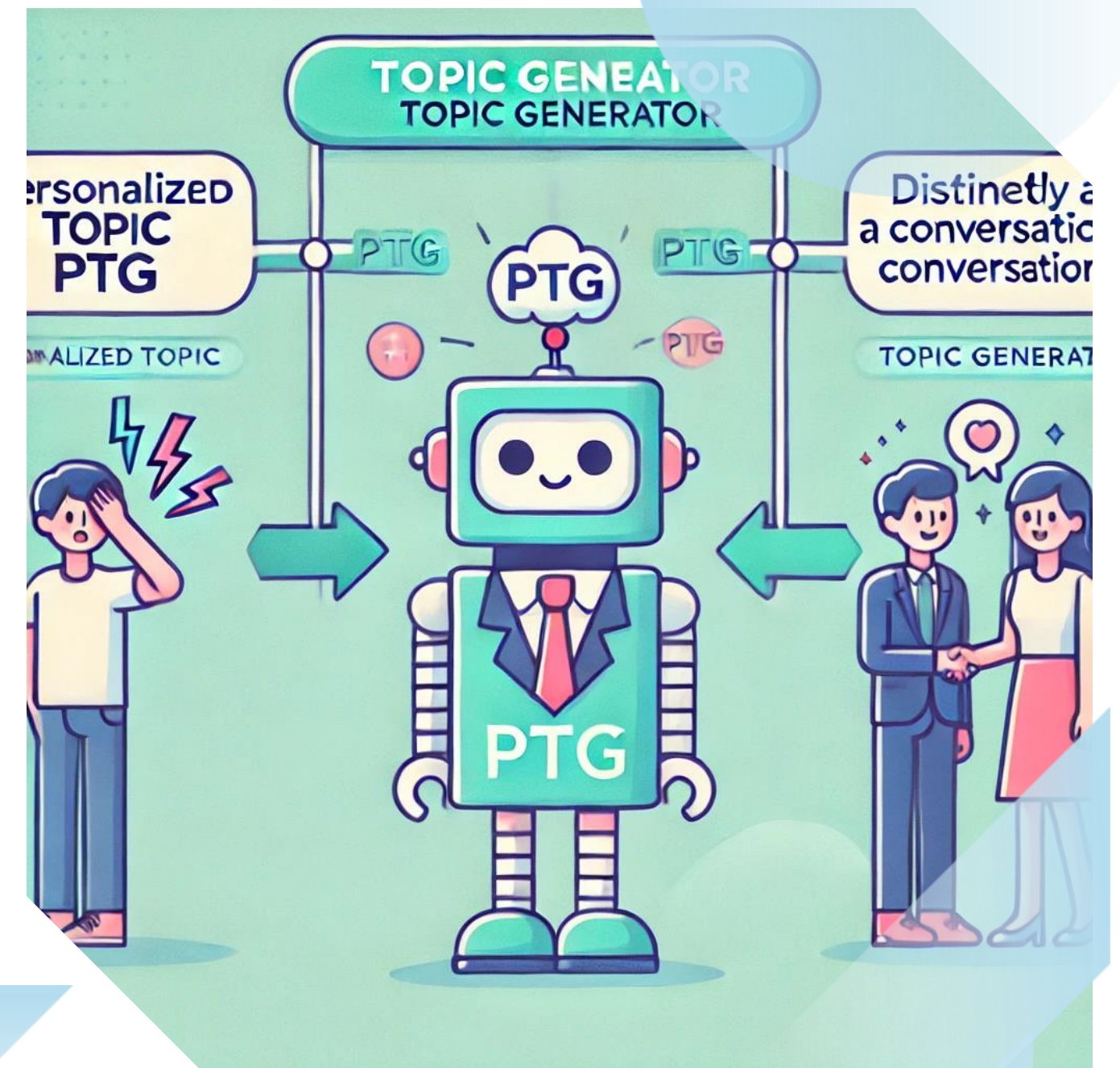


合同卒業研究企画発表会

# Personalized Topic Generator

武蔵野大学工学部数理工学科佐々木研究室 白川桃子

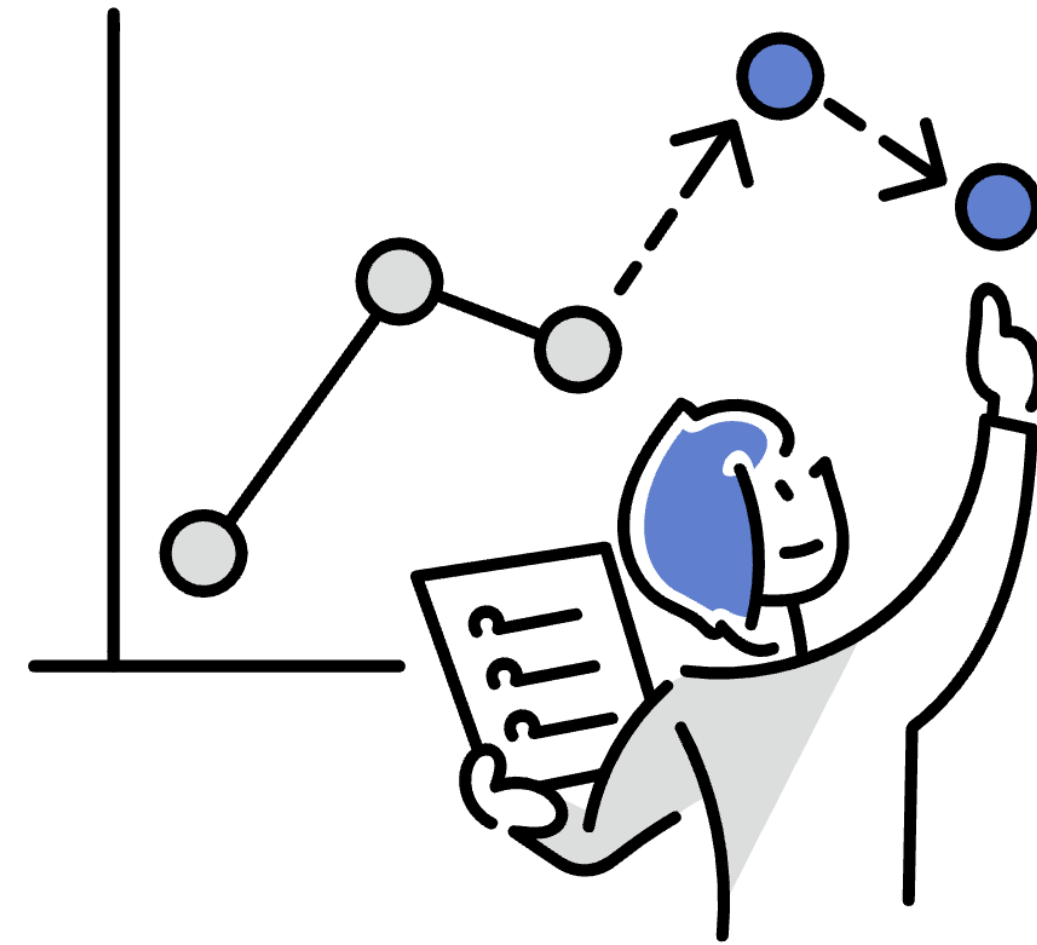
SASAKILAB  
shirakawa



# 目次

---

1. Personalized Topic Generatorとは
2. 本研究の目標
3. Personalized Topic Generatorの需要
4. 既存の話題生成メーカーの現状
5. 本研究の進捗計画



# Personalized Topic Generator (=PTG)とは

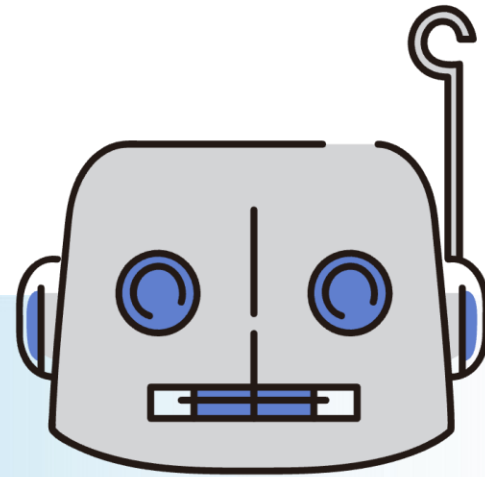
1



## 話題が思いつかない

会話の場で、話題が尽きて困った経験はありませんか？そういった瞬間は、円滑であつたはずのコミュニケーションの流れを途切れさせ、打ち解けるのに必要以上に時間を要してしまうかもしれません。

2



## PTGの活用

普段の会話の記録とユーザーの希望を融合させ、適切な話題を提案します。自然言語処理技術を用いて、個々のユーザーの興味や関心に基づいてパーソナライズされた話題を提供するため、より深い対話や関係構築が可能となります。

3



## 円滑なコミュニケーション

PTGの導入により、話題選びに困ることなく会話内容を充実させることを可能とします。話題提示が明確な為、スムーズなコミュニケーション、及び人間関係の向上に大きく寄与することが期待されます。





# 卒業研究の目標

## パーソナライズされた話題の提供

自然言語処理技術を用いて、ユーザーの興味や関心に基づいた適切な話題を提供し、より深い対話や関係構築を可能にすることを目指しています。

## ユーザーの感情と話題のニーズ解析

ユーザーがどんな話題を求めているのか、どんな気持ちでいるのかを解析し、その情報を基に適切な話題を提供することで、ユーザーにとってより価値のある対話を実現します。

## 円滑なコミュニケーションの実現

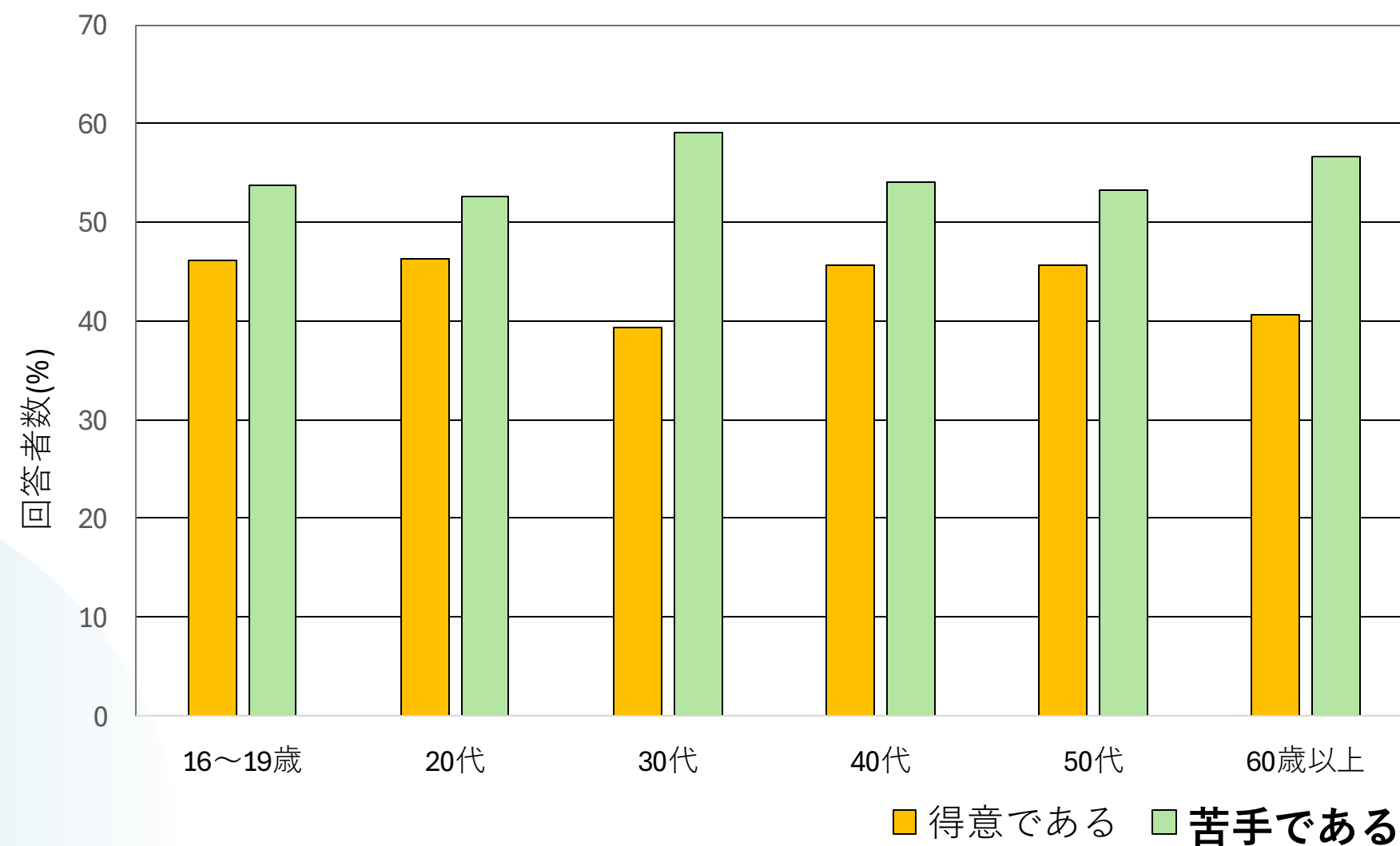
会話の中で話題が尽きて困ることを防ぎ、スムーズなコミュニケーションを促進することを目指しています。

# 目標

言葉を覚えはじめの子供が何を言いたいのかを推測できるようなツールの作成を目標としています！

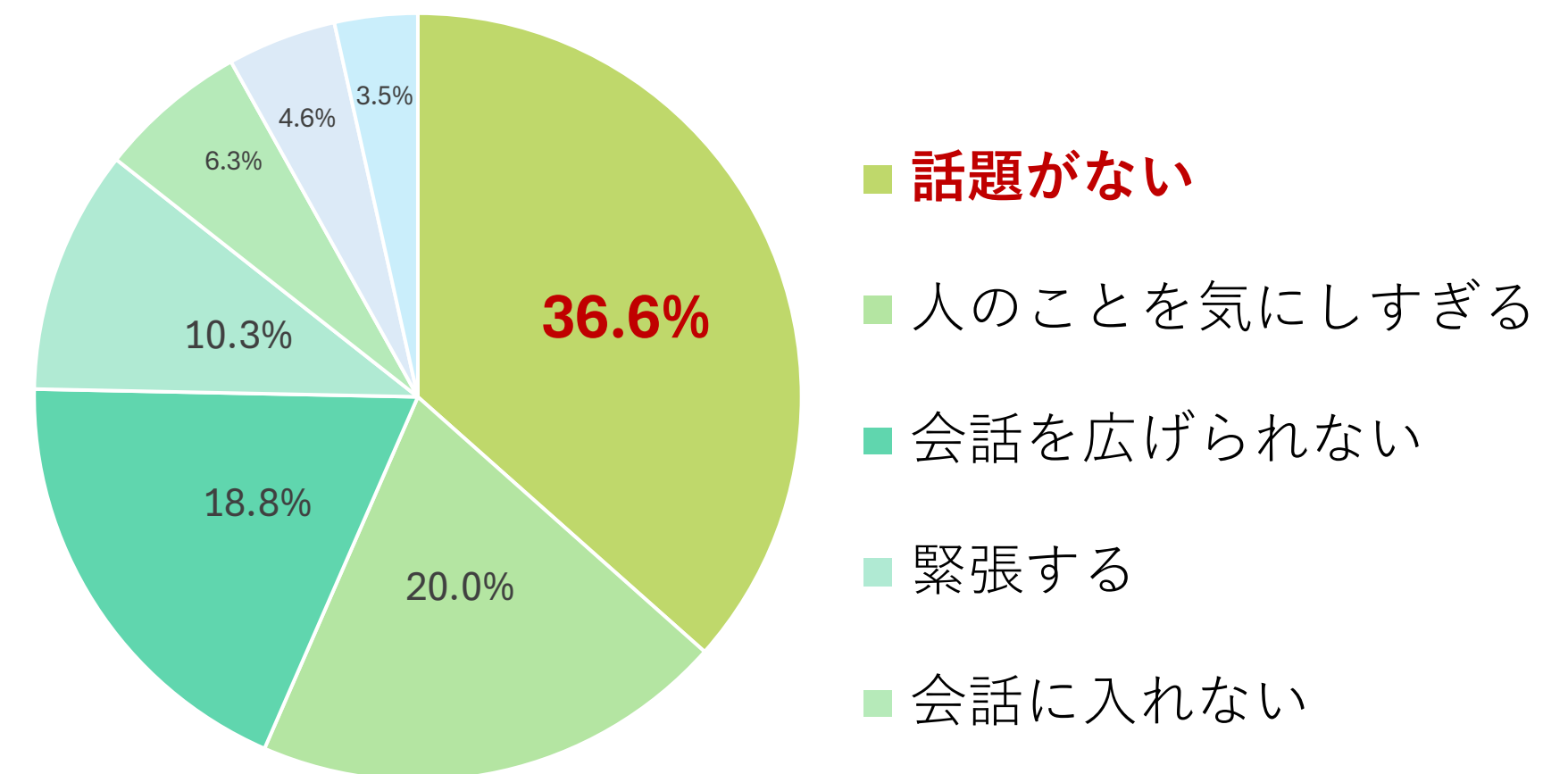
# PTGの需要

初対面の人と話をすることについてどのように感じるか



「国語に関する世論調査」におけるいわゆる「コミュニケーション」に関する問い より

会話が苦手な理由



プレリリース より

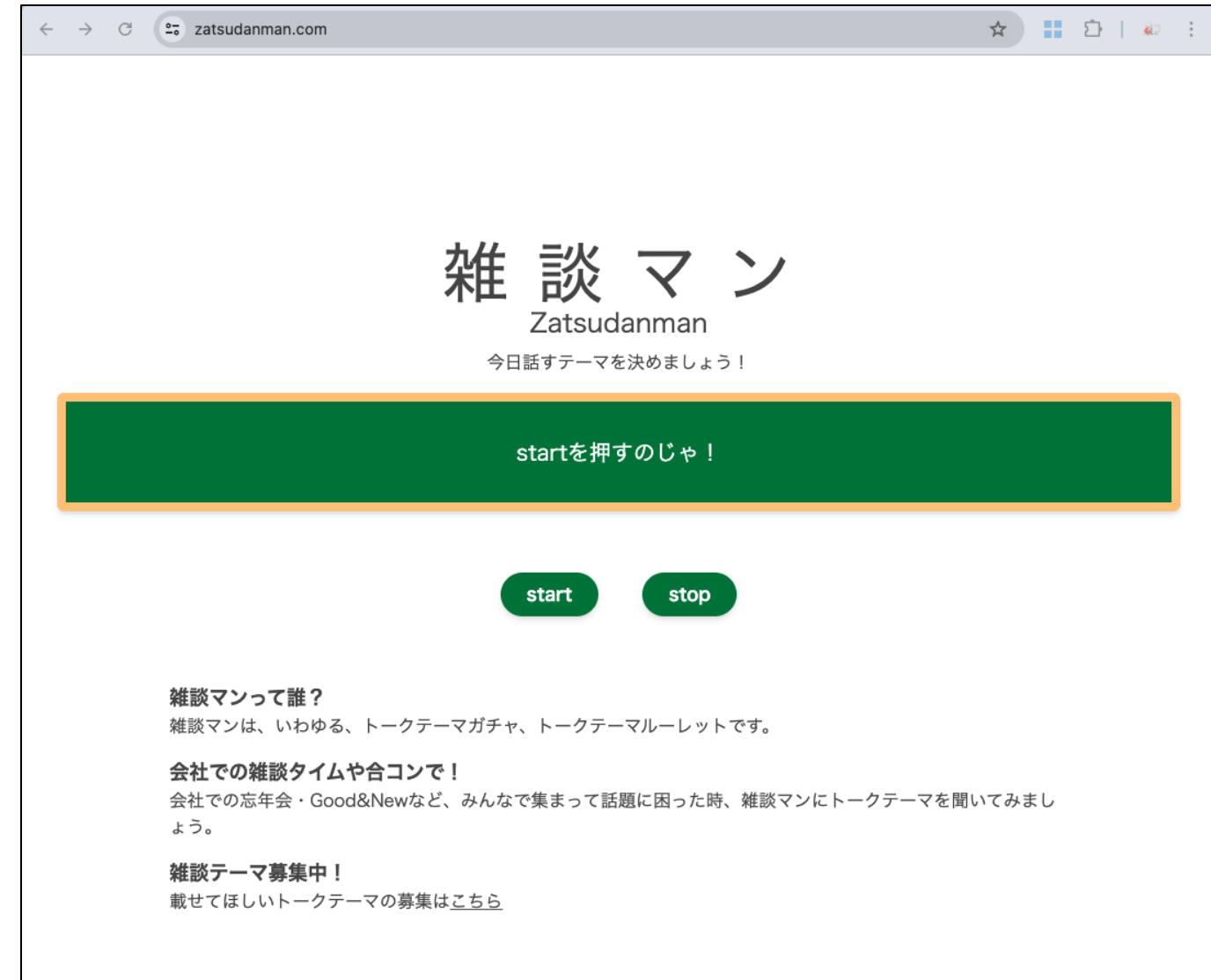
どの世代の人でも初対面の人との会話に苦手意識があり、圧倒的に話題のなさが原因となっている

# 話題生成メーカーの現状



参考:<https://talkgacha.com/>

カテゴリを選ぶことはできるが、個々人に適した形でない



参考:<https://zatsudanman.com/>

会話項目が有限, 更新されない

# 研究の進捗計画



| 月                | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 |
|------------------|---|---|---|----|----|----|---|
| 準備とリサーチ          | ● |   |   |    |    |    |   |
| プロトタイプ設計と開発      |   | ● | ● | ●  |    |    |   |
| 初期テスト, フィードバック収集 |   |   |   | ●  |    |    |   |
| 改良, 追加機能の開発      |   |   |   | ●  | ●  |    |   |
| 最終テストと評価         |   |   |   |    | ●  | ●  |   |
| 評価分析             |   |   |   |    |    | ●  |   |
| 論文作成             |   |   |   |    |    | ●  | ● |